

残暑お見舞い申し上げます！！

車に乗るとハンドルが焼けて暑く火傷しそう…。水道の蛇口をひねると、ぬるま湯が…。毎日怖いくらいの暑さで、身体が悲鳴をあげつつある今日この頃。

想うに、私が子供の頃の8月下旬は、お盆が終わった頃から真夏の暑さが和らぎ、「秋の気配」とまではいかななくても少し涼しさを感じられ、もうすぐ終わる夏休みを恨めしく思った時季でした。その当時はたぶん最高気温が30℃～32℃くらいで、35℃を超えることは無かったように思います。（※もう半世紀前の事で記憶が正しければですが…。(笑)）

今年の夏は去年より暑さが一段階上がったように思います。気温が35℃を超える「猛暑日」が7月30日から8月19日まで連続20日間と過去最長で、その後も猛暑日続き！私は外での作業時、去年はたまにしか着なかったファンの付いた「空調服」を、今年は必ず着用して作業をしています。また、熱中症対策もあって、スポーツドリンクや麦茶など多い時は一日で2～3リットル飲んでいるようです。おまけに晩酌でビール360ml缶を2缶飲みます（仕事終わりの冷たいビールは最高！）ので、最近そのせいなのかお腹のふくらみが少々気になっています。（笑）熱中症対策と言えば、水分・塩分補給とエアコンです。

朝の出勤時、事務所の温度計は早くも30℃超え。よって朝からエアコン始動でほぼ一日中付けっぱなし。電気代がどれだけ来るのか心配ですが、もう言っていられません！

話は変わりますが、先日警固屋のK様邸で、国の「住宅省エネ2024キャンペーン支援事業」の補助金を利用して、御自宅寝室のサッシ窓2ヶ所を高性能な断熱窓への取替工事をさせて頂きました。既存サッシは単板ガラスで建付けも悪く、夏は日射熱がそのまま入り暑く、冬は隙間風で寒く、エアコンフル稼働で凌がれていました。今回は内窓がつけられず、外窓交換(リプラス)とし、サッシ枠はそのまま残して建具のみ取外し、新たに枠を取付けるカバー工法で、最後に断熱性能の高いガラス窓を設置しました。作業は2ヶ所を1日で完了。その後、お客様にどうでしたかと感想をお聞きすると、『日中部屋に居て今までとは感じる暑さが違う。エアコンの温度を下げててもよく効くようになって快適で、やって良かったです。』と喜んで頂き、工事を提案させて貰ったものとして大変嬉しかったです。

8月26日 郷 田



1級建築士事務所

太進建設株式会社

呉市宮原11丁目8-24

TEL0823-25-0125